

6 使用方法(ご使用前に必ずお読みください)

警告

- この照明器具は非防水です。
湿気が多い場所や水のかかる場所では使用できません。
⇒ 火災・感電・絶縁不良の原因になります。
- 異常な振動や衝撃、腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響の受ける場所では使用できません。
⇒ 火災・感電・落下・錆びの原因になります。
- サウナ風呂等の高温場所では使用できません。
⇒ 火災・焼損・やけどの原因になります。
- 照明器具に布や紙等
燃えやすいものをかぶせたり、近づけたりして
使用しないでください。
⇒ 火災・焼損・過熱・故障・変形の原因になります。
- 照明器具を分解しないでください。
⇒ 火災・感電・落下・故障・ケガの原因になります。
- 照明器具を改造したり、部品を追加・変更して
使用しないでください。
⇒ 感電・落下・焼損・過熱・変色の原因になります。
- 電源の接続は使用方法に従って
確實に行ってください。
⇒ 接続が不完全な場合、故障の原因になります。
- まくら元およびベッドで使用しないでください。
⇒ 倒れた場合、火災の原因になります。
- 据置面には十分に注意し、
安定した場所でご使用ください。
⇒ 倒れた場合、火災の原因になります。
- 器具から煙が出たり、変な臭いが出たときには、
速やかに電源を切ってください。
⇒ 放置しますと火災・落下・けがの原因になります。
販売店にご相談ください。
- 電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線等)、
速やかに販売店に修理を依頼してください。
⇒ そのまま使用しますと、火災・感電の原因になります。
- 照明器具が正常に点灯しない場合は、直ちに電源を切り、
速やかに販売店に修理を依頼してください。
⇒ 放置しますと、焼損・過熱・故障の原因になります。
- 器具のすきまや放熱穴等に
金属類を差し込まないでください。
⇒ 感電・故障の原因になります。
- カーテン等可燃物の近くで使用しないでください。
⇒ 火災の原因になります。

注意

- この照明器具は屋内専用器具です。
屋外では使用できません。
⇒ 火災・感電・故障の原因になります。
- 寒暖の差の激しい場所では使用しないでください。
⇒ 感電・絶縁不良・器具内部の結露の原因になります。
- 点灯中及び消灯直後は照明器具やランプが
高温になっていますので素手で触らないでください。
⇒ やけどの原因になります。
- この照明器具は周囲温度5℃~35℃、
湿度45%~85%の中で使用してください。
⇒ 高温・高湿度の場合は焼損・過熱・故障・変形・変色の
原因になります。
- 照明器具の定格電圧と電源電圧を必ず確認してください。
⇒ 間違えて器具に過電圧を加えた場合、ランプ短寿命及び
火災・過熱の原因になります。
- 照明器具に貼り付けている
注意シールの指示に従ってください。
⇒ 守っていただかないと火災・感電・落下・けが・故障の
原因になります。
- 照明器具の近くや電波状況の弱い場所では
ラジオ・補聴器・電話機・音響製品等に
雑音が入る場合があります。
⇒ 器具とラジオ・補聴器・電話機・音響製品等を
150cm以上離してご使用ください。
- 照明器具の近くでリモコン(コントローラー)を
操作した場合、誤作動することがあります。
⇒ 器具とコントローラー受信部を避けてご使用ください。
- 部屋の他の器具と併用し、照明器具の光が直接目に
あたらないようにセードの角度を調節してご使用ください。
⇒ 目の健康にご注意ください。
- 照明器具の光源部分と被照射物とは15cm以上離して
ください。
⇒ 被照射物の焼損・変形・変色の原因になります。
- 電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、
引っ張ったりしないでください。
⇒ 電源コードが損傷し、感電・故障の原因になります。
- ぬれた手で差し込みプラグを抜き差ししないでください。
⇒ 感電の原因になります。
- 照明器具に着色等をしないでください。
⇒ 焼損・過熱・故障・変色の原因になります。
- 点灯および消灯直後に音が発生する場合があります。
熱による器具構成材料の収縮音です。
⇒ ひどい場合は販売店にお申し出ください。

KOIZUMI

コイズミ学習スタンド 取扱説明書 (保証書付き)

KSN-21T-245

保存用



- このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
 - 事故防止等、安全のため、「使用上の注意」を必ずお守りいただいでご使用ください。
 - お読みになった後は大切に保存していただき、取扱いのわからないときにお役立てください。

品番 SB-245 ECL-246
SB-247

この取扱説明書のマークについて SAFETY INFORMATION



説明書中の「警告」は人身事故の原因になる危険を示します。
A WARNING IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN CAUSE INJURY OR DEATH.



説明書中の「注意」は損害や物的損傷の原因になる危険を示します。
A CAUTION IN THE MANUAL DENOTES A HAZARD THAT CAN DAMAGE EQUIPMENT.



このマークの
ついている説明文は
必ず守ってください。
KEEP THE NOTICE
WITH THIS MARK.



このマークの
ついている説明文は
特に注意してください。
BE CAREFUL, THE NOTICE
WITH THIS MARK.

使用上のご注意

- やけど
の原因になります。 点灯中や消灯直後のランプ及び
その周辺をさわらない。
- 火災
の原因になります。 器具やランプに布、紙等をかぶせたり、
近づけたりしない。
- 火災、過熱
の原因になります。 タコ足配線はしない。
- 火災、感電
の原因になります。 コンセントや器具に棒等の異物を差し込まない。
電源コードを、無理に曲げたり、ねじったりしない。
差し込みプラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

点検と修理が必要なとき

- 1 より安全にご使用いただくために次のような異常があったときは
お買い上げの販売店にご相談ください。
●コンセントや差し込みプラグが異常に熱いとき
●器具接合部のゆるみやコードの損傷があるとき
- 2 取扱説明書どりに使用されてもまだ不明な点があるときは、
お買い上げの販売店にご相談ください。

- 器具を改造したり、部品を追加・変更して使用しないでください。
⇒ 火災・感電の原因になります。

コイズミ学習スタンド保証書

<無料修理規定>

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って
正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には無料修理
させていただきます。
①無料修理をご依頼になる場合には商品と本書をご持参、ご提示のうえ
お買い上げの販売店にご相談ください。
②お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には
下記のご相談窓口へご連絡ください。
2. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
①使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
②お買い上げ後の落下などによる故障及び損傷
③火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧、
指定外の使用電源による故障及び損傷
④ランプ等消耗品の消耗、又はそれによる故障
⑤本書のご提示がない場合
⑥本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、
及び字句を書き替えた場合
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
4. 本書は再発行しませんので、紛失しないよう大切に保存してください。

* ご販売店様へ 必ず全項目をご記入のうえお客様にお渡すください。
この保証書は本書に示した期間条件のもとにおいて
無料修理を請求するものです。
従って、この保証書によってお客様の法律上の権利を
制限するものではありません。

品番		
お 客 様	お名前	
	ご住所 〒	
	電話番号 ()	-
	お買い上げ日	販売店名・住所・電話番号
	年 月 日	
	保証期間(お買い上げ日より)	
	3カ年	

(お買い上げ日、販売店名、及び品番のわかる伝票、領収書等がありましたら、
ここに貼り付けて、大切に保存してください。)

お客様相談窓口

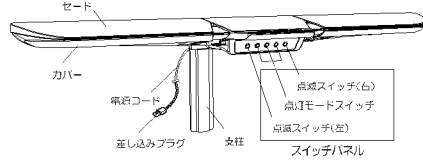
商品のお問い合わせ、アフターサービスは、お買い上げいただきました販売店にご相談ください。

◆お客様相談室 コイズミファニテック株式会社 〒557-0063 大阪府西成区南津守2丁目1番30号 ☎06(6658)7382
平成24年現在(所在地、電話番号等については変更がある場合がありますので、その節はご容赦ください。)

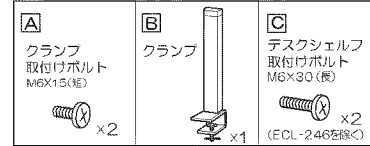
1 各部の名称および付属品

※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

ライト (照明器具) SB-245/SB-247/ECL-246



■ 付属品



A)のボルトはクランプの後に挿入してあります。

2 照明器具の取り付け方法

※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

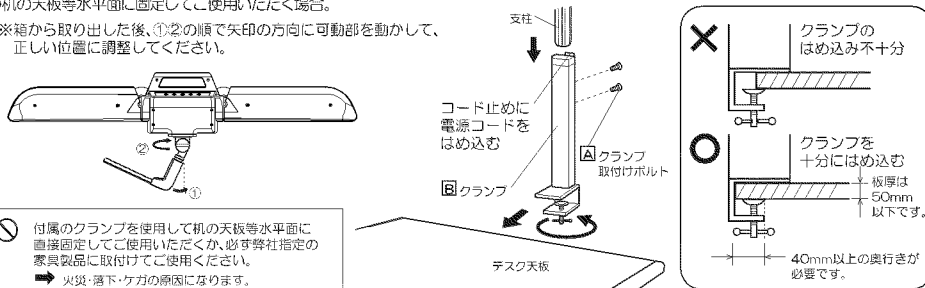
(1) 「コイズミ学習デスク」シェルフへの取付け

●「コイズミ学習デスク」のシェルフに取り付ける場合は、「コイズミ学習デスク」取扱説明書、または組立説明書をお読みください。

(2) 付属のクランプを使用しての取付け

●机の天板等水平面に固定してご使用いただく場合。

※箱から取り出した後、①②の順で矢印の方向に可動部を動かして、正しい位置に調整してください。



付属のクランプを使用して机の天板等水平面に直接固定してご使用いただくか、必ず弊社指定の家具製品に取り付けてご使用ください。
⇒ 火災・落下・ケガの原因になります。

クランプは、薄い板などの弱い場所や、丸棒、掛かりしろが少ないなど不安定な場所に取り付けしないでください。⇒ 火災・落下・ケガの原因になります。

3 使用方法

※(イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。)

(1) 電源コードの接続

電源コードの差し込みプラグを交流100ボルトのコンセントにしっかり差込んでください。⇒ 火災・感電の原因になります。

コンセントの差し込み口がゆるまない状態でご使用ください。ゆるんだままご使用になりますと、火災・過熱の原因になります。ゆるんでいる場合は必ず電気店等で点検、修理を受けてからご使用ください。

(2) 操作方法

●ライトの動作範囲は、右図のようになっています。

●セードをお好みの角度に調整してください。

各部の動きが軽くなったり、セードが下がってきた場合は調節ツマミを右に強く回してください。

●セードは左右両端からそれぞれ約45° 手前に可動します。

各部にストッパーがついていますので無理に回さないでください。
⇒ ライトの損傷や断線を引き起こし、火災・感電の原因になります。

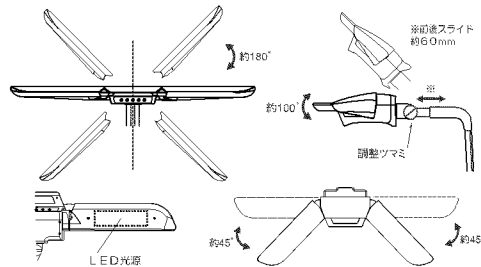
無理な力を加えないでください。
⇒ ライトの損傷や断線を引き起こし、火災・感電の原因になります。

●ライトが取付面にしっかりと固定されたことを確認し、電源を入れます。

●スイッチパネルの5つのボタンのうち、内側の3つ(点灯モードスイッチ)のいずれかのボタンを押し、LED光源を点灯させます。

●消灯する場合は、左右両端の点滅スイッチのボタンを押します。点滅スイッチを押すことで左右それぞれを別々に点灯・消灯することができます。

点灯時のLED光源を直接見ないでください。
⇒ 長時間直射しますと、目の健康を害する恐れがあります。



スイッチパネル



向かって左側のLED光源を点灯消灯します。

いずれかのボタンを押せば点灯します。再度押すと明るさが切り替わります。

向かって右側のLED光源を点灯消灯します。

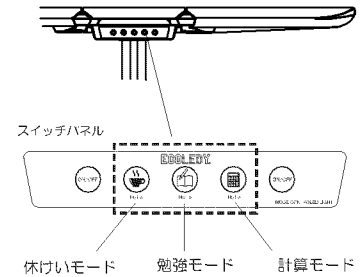
(3) ライトの機能

スイッチパネルの各ボタンを押すことで、ライトの点灯・消灯や、点灯時の灯かりの色を好みに応じて選ぶことができます。

3つの点灯モードスイッチそれぞれに明るさ切替えがついており、点灯時、その点灯状態のボタンを押せば、100%→50%→100%→...と交互に明るさが切り替わります。

●点滅スイッチで消灯した場合、次回点滅スイッチを押すと、消灯直前の点灯状態で再度点灯します。

●消灯状態から点灯モードスイッチを押して点灯させた場合、左右両側のLED光源が押したボタンの点灯モード100%の明るさで点灯します。



点灯モード (灯かりの色) ... 赤っぽい光の色 カクテル光の色 白っぽい光の色
調光 (明るさ切替え) ... 100%/50% 100%/50% 100%/50%

左右独立した点滅スイッチの操作により、それぞれ別々に点滅ができます。

机上面での勉強・作業内容に応じて点灯状態をかえることで、光の色の効果により効率的に勉強・作業が行えます。

⇒ 効果の感じ方には個人差がありますことを、ご了承ください。

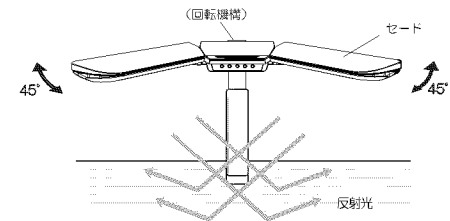
点灯モード	休けいモード	勉強モード	計算モード
	暖かさを落とした夕日の色で読書の前の読書や、コーヒータイムに選んでいます。	適度な明るさとともに快適感のある光が、勉強に選んでいます。ほとんどの勉強には、このモードでのご使用をお勧めします。	白っぽい光には発露作用があるので計量や反復作業などに選んでいます。
光の色	赤っぽい光の色	←→	白っぽい光の色

左右のセードは45° 手前に可動します

ので、手陰がりのもっとも小さい位置で止めて使用してください。

左右のLED光源は独立して動き、まだ回転機構により水平位置から斜め方向に照射光が変えられるので、パソコンのディスプレイへの映りこみを防ぎたいときや、照射面の明るさを加減したいときに効果があります。

ライトの左右方向中央に頭の位置をもってくと、正面からの反射光が防げます。



4 LED光源について

- LED光源の寿命は明るさが使用初期の70%に減少するまでとしており、使用環境により異なりますが、平均約40,000時間です。これはLED光源のみの寿命であり、照明器具としての寿命ではありません。
- LED光源は輝度が高いため、直視しないでください。
- LED光源にはバラツキがあり、同じ型名の商品でも発光色、明るさが異なることがあります。
- LEDのみの交換はできません。

ライトのカバーは絶対に開けたり外したりしないでください。
⇒ LED基板や配線その他通電部分に直接触れますと、故障・感電の原因になります。

5 ライトのお手入れ

ぬれた手で絶対に触らないでください。感電・故障の原因になります。

必ず電源を切ってから行ってください。感電・やけどの原因になります。

点灯中や消灯直後は器具やランプが高温のため危険です。しばらくしてから行ってください。

安全に使用していただくために、約6ヶ月ごとに清掃・点検を行ってください。